

検査成績評定項目別評定表(建築)

第2号様式の1

評定項目	細目	評点	評 価	対 象	項 目	
施 工	施工管理		現場の組織・体制が明確で、現場代理人・主任(監理)技術者等が契約内容を熟知している。			
			施工計画・施工要領書は必要な項目が記載されている。			
			施工図を作成し、監督員の承諾を受けている。			
			実施工程表を作成し、必要に応じて修正をしながら、工程を管理している。			
			施工計画・施工要領書の記載内容と現場施工方法が一致している。			
			産業廃棄物処理の書類が整理されている。			
			契約内容の疑義・不整合について監督員と協議している。			
			契約内容の変更について監督員と協議している。			
			工事記録写真が工種別に見やすく整理されている。			
			工事記録写真の撮影位置や時期が適切で、施工過程が確認できる。			
			官公庁届出など必要関係書類が整理されている。			
			施工管理及び記録の整理に創意工夫がみられる。			
				()		
		評定点		/	× 3)	× 100 =
管 理	品質管理		杭材料の材料検査を実施			
			鉄筋の材料検査を実施し、規格または性能を証明する資料が整理されている。			
			鉄筋の圧接試験結果が			
			コンクリートの調合、強			
			鉄骨の材料検査を実施し、規格または性能を証明する資料が整理されている。			
			鉄骨の溶接検査結果が			
			建具の性能等級が設計図書を満足し、これを示す資料が整理されている。			
			塗装の種類が設計図書の内容と合致し、これを示す資料が整理されている。			
			仕上材料の性能試験を実施し、要求性能を証明する資料が整理されている。(出荷証明なし)			
			材料検査が、適切な時期、内容で実施され、監督員の確認を受けている。			
			品質管理に関する工事記録写真が整理されている。			
			品質管理及び記録の整理に創意工夫が見られる。			
				()		
		評定点		/	(× 3)	× 100 =

検査成績評定項目別評定表(建築)

第2号様式の1

評定項目	細目	評点	評 価 対 象 項 目
施			杭芯のズレ・杭施工長さ等、杭の施工精度が良好である。
			鉄筋の配筋状態が良好であることが確認できる。
			型枠内の清掃が行き届いており、梁・スラブ・壁内に鋸くず、ゴミ等がない。
			コンクリートの寸法精度(位置・断面寸法・平坦さ)が良好である。
			コンクリートの打ち上がり状態が良く、コールドジョイント・ジャンカが少ない。
			鉄骨のボルトの締め付けが、仕様書の手順どおりに行われ、これが確認できる。
			鉄骨の建て入れ試験結果が良好である。
			防水工事に関する納まり(水たまり、ふくれ、端部処理)は良好である。
			シーリング材が適材適所に使用され、納まりは良好である。
			タイルの張り付け精度が良好で、工法は設計図書の内容を満足している。
工			木工事の取付け精度が高く、隙間、きしみ等の問題はない。
			各仕上げ材料の表面仕上げや端部処理の状況は良好である。
			左官仕上げの状態に不陸、クラック、浮きがない。
			建具(ドア、サッシ類)の可動部分の不具合がない。
管	出来ばえ		ガラスの厚み、種類、留め材の施工は、適切である。
			戸当たり、手摺、ハンドル類の取り付け位置等、使い勝手への配慮がある。
			塗装の塗り残し、むらがない。(
			仕上塗材の塗布量が設計図書の塗布量を満足している。
			仕上げ材料の取り付けは、精度が高く、バラツキがない。
			設備工事との取り合いに係る問題がない。
			適切な養生が行われ、汚れや傷がない。
			適切なクリーニングが行われ、施工時の残材、埃等がない。
			社内検査を実施し、記録が整理されている。
			[改修]外壁改修の設計数量と実施数量が把握され、それを示す資料がある。
理			出来形、精度の確保に向けた創意工夫が見られる。
			出来ばえの向上のための、創意・工夫が見られる。(塀の見えがかり部に目地を入れたり入れなかったり統一に欠けた
			()
			評定点
			／(× 3) × 100 =

備考 1各評価対象項目は、良好(3点)・普通(2点)・やや不良(1点)・不良(0点)の4段階評価とし、チェックボックスに各点数を入れる。

2評定点は、下記の算式により算出する。(小数点以下第二位を四捨五入)

$$(\text{評価した項目の得点合計}) / (\text{評価した項目数} \times 3) \times 100$$

3評価対象項目のうち対象工事の内容に合致しないものは、評価せずに空欄とする。

4評価対象項目を追加することが妥当である工事は、項目を追加する。